



饒津神社/鳥居前の石灯籠と松並木 (原爆被爆前)



聖光寺/十六羅漢像



尾長天満宮/手水鉢

鶴羽根神社の木造狛犬一対



広島東照宮/麒麟獅子頭



國前寺/金梨地家紋散薙刀



広島東照宮/桜並木 (昭和初期)

調査・編集 二葉の里歴史の散歩道ブラッシュアップ研究協議会
(地域代表、沿道の神社・仏閣、公募委員等)

改訂 二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会

発行 / 広島市東区役所地域起こし推進課
TEL. 082-568-7704

初版 平成13年3月
改訂 令和元年8月
発行 令和4年9月



歴史があなたに語りかける！



二葉の里歴史の散歩道

〜歴史と平和 緑と安らぎ〜

広島市東区



はじめに

「二葉の里歴史の散歩道」は、牛田新町の不動院→二葉の里→矢賀一里塚までの間に点在する由緒ある神社・仏閣や史跡などの文化遺産を結んだ散歩道であり、昭和58年(1983)に広島市が指定したものです。

これらの沿道には、古くは約1000年前(不動院梵鐘900年代中頃)の文化財から、各時代を経て、新しくは二葉山平和塔(昭和41年<1966>)まで、多方面にわたったものがみられます。

この内、貴重な文化財をあげると、**国宝**1点、**重文**6点、**県重文**2点、**市重文**16点と多数あり、その他にも重文級の逸品が数多く納められ、まさに広島市文化財の宝庫ともいえる地域です。

このガイドブックは、平成13年に二葉の里歴史の散歩道ブラッシュアップ研究協議会(以下「協議会」という)により郷土の歴史を正しく伝えるために下記の四点を念頭において作成されました。

- 既発表の諸文献を重要な参考資料とする。
(芸藩通志、知新集、広島市の文化財ほか)
- これまで知られていなかった史実を掘り起こして掲載する。
- 史実にはできるだけ年号(元号や西暦)を添える。
- 各所に残る原爆の爪痕(★印)も併せて紹介する。

この度、浅野氏広島城入城400年の節目にあたり協議会の意思を受け継いだ二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会(以下「ガイドの会」という)により8年ぶりに改訂されました。

このガイドブックが、散歩道を楽しく探訪する道しるべとなることを願っています。

目次

- 3〜5 イラストマップ
- 6・7 不動院
- 8・9 日通寺、八剣神社、水道資料館、碓神社
- 10・11 安楽寺、饒津神社
- 12・13 明星院、鶴羽根神社、二葉山平和塔
- 14・15 広島東照宮、尾長天満宮、金光稲荷神社
- 16・17 國前寺、聖光寺
- 18・19 才藏寺、才藏峠と道標、三本松、我羅我羅橋、大内越峠
- 20〜22 一足伸ばしたい周辺の主な見どころ
- 23 二葉山山麓 七福神めぐり
- 24・25 主な歴史・伝統行事のご案内
- 26 浅野氏の関連系図・広島城の歴代城主
- 27 交通アクセスのご案内

●用例
本文中、文化財の指定区分については次のとおり簡略化した。
国指定重要文化財→**重文**、県指定重要文化財→**県重文**、市指定重要有形文化財→**市重文**

